

- 一 船の中満員電車の初鯉
2 闇の中ほたるが眩しい 水面に
3 入学できらりきらりと 子どもたち
4 はつきゅうが夏の夜空へ大ジャンプ
5 星月夜あの空かなた桜のよう
6 椿のようよいの明星あの夕日
7 なみだの雨桜がひらり地の上に
8 夏おしむ日焼けのあともおもいでさ
9 そらみればてんからふるながれぼし
10 おぼろ月闇夜の中の道しるべ
11 また来年熱い演奏終わっちゃう
12 春の夜おぼろにかすむおぼろ月
13 また今度雲が帰ればにじおどる
14 夏の空花に火がつく空の上
15 コスモスが色を付けてるタの空
16 真夏日は水は踊るよプールの日
17 行き止まりうつむいてるととんぼ飛ぶ
18 さくらさきいろとりどりのひかりかな
19 夏休みニタニタ笑う夢の中
20 しおひがりカタカタカタと聞こえたぞ
21 おねつかなさむさにおててがまっかっか
22 流れ星月夜の中で飛び光れ
23 夕焼けやランドセルにも空の色
24 一日の心を包む夕焼けだ
25 白い粉あたりいちめん雪模様
26 梅雨空の雲のすきまにさすひかり
27 風鈴が鳴くと同時に冬になる
28 削られる滝に打たれて巨大の石
29 三日月を引っ掛ける木や枯れ葉舞う
30 桜散る次会う時まで待ってるね
31 ラムネ玉ポンとはじけて青き空
32 あせにじむはんかちだけじゃぬぐえない
33 にわのそとふうりんの音がわらってる
34 ふうりんとてんしゃのおとがえんがわて
35 初詣また現れた小吉が
36 鯉のぼり自由になったら何を
37 はしゃいだよこどもがみんなあせをかき
- 38 夕焼けやきらきら光る海の色
39 くさっぱらきいろいえのぐでそまってる
40 花咲く頃壁をすりぬけいびき声
41 次は勝つボールを投げて雪合戦
42 すすき添え月夜彩る満月よ
43 おぼろ月空といっしょにかすんでく
44 風の吹く夜の公園秋近し
45 金閣寺もみじがしげるきらきらだ
46 並木道さくらも光るランドセル
47 みいつけたふわりとまうもみじかな
48 星影や冬の心の明かりかな
49 闇の夜すばやく走る流れ星
50 おとのかぜおどりだしたぞふうりんが
51 あけたつゆやとあそべる休み時間
52 火の竜よ空に消えてけ炎天だ
53 さつまいも食べた瞬間歌い出す
54 炎天下太陽が行くデスバレー
55 夜の空一人で輝く流れ星
56 流れ星君と僕とが仲直り
57 夏の夜一つの夢が叶うかな
58 満ちきった月と私の出会う時
59 花曇綿毛がとんで出た日かな
60 闇の中一つの光火花たち
61 花ぶぶき風の優しさはなはさき
62 みずうみのほとりでうたう白鳥だ
63 何枚も苦勞を重ね八重桜
64 木枯らしやもうすぐ冬が来よるかな
65 夕焼けにともだちのこえひびいてる
66 ひらひらとまいあがるのはちようちよかな
67 水平線光り輝く新学期
68 燃える頃冷房様の御成りかな
69 見上げれば夜空かがやこうほたるかな
70 鱗雲むれをつくって泳いでる
71 せみのいう森の林のふうりんと
72 運動会負けてしまった勝つ次は
73 夕焼けに一番めだち金閣寺
74 ピカピカと空飛ぶホテルの星だった
- 75 まるいもち月見の夜に日食かな
76 青空をながめていしき遠のいて
77 初日の出オレンジの空ツーショット
78 日のさかい未来にひろがる夕焼けだ
79 こたつだなねこがまるまるあの時期か
80 雨上がり七色の虹初めてだ
81 不正解ふゆではないと梅ひとつ
82 しゃぼんだまそらのかなたへ進級だ
83 かぜふくとふうりんおどる涼しいな
84 五月晴れ地面の涙が弾けてく
85 夕焼けがキラリと光りほしのよう
86 秋の夜小声で合唱すずむしと
87 君の歌聞かせてくれない夏の歌
88 ピッカーン闇夜でひかったながれ星
89 梅雨の中雨の中にも光あり
90 勝者あり短い合戦春のはな
91 かき氷ちよこつと一口弟に
92 聞こえてるセミの合唱日本中
93 ゴウゴウと空を流れる天の川
94 のぞきこむレンズにひろがる満げつよ
95 おでんならひやけてたらしゅんでるよ
96 行こうよさあみんなおそろいゆかた着て
97 おぼろづきかがやくそらもみえやしない
98 冬至頃年越し前の煤払い
99 風吹けば枯れた声出る帰り道
100 雪の山空真っ青でしずくなりて
101 夏祭りみんなといっしょに踊ってる
102 むらさきの君の名問えどシランぷり
103 夏の空こんぺき色に光だす